

# 平成28年度 白河市当初予算の概要



白河市 総務部 財政課



## 平成28年度 当初予算の概要について

平成28年度当初予算の概要をお知らせします。

一般会計の予算総額は、**377億9千万円**となりました。

大型事業である白河文化交流館(コミネス)建設事業費などの減少により、前年度当初予算額は下回ったものの、臨時的経費である除染対策費約80億7千万円を除いても、**人口減少対策など喫緊の課題に確実な施策を講じるため、「297億2千万円」の実効性ある予算を編成いたしました。**

さて、国は、経済再生と財政健全化を両立させるとして「1億総活躍社会の実現」を目指し、子育て支援や介護サービスの充実を図りながらも国債発行額を抑制し、地方創生の本格的な展開を推進していくとしており、28年度政府予算案では、緊急に対策が必要な項目として「希望出生率1.8」、「介護離職ゼロ」、「地方創生本格展開」などを打ち出し、多子世帯への支援や三世帯同居の促進、保育や介護の人材確保、地方創生推進交付金などに予算を重点配分しています。

また、過日発表された福島県の当初予算案でも、「復興・創生元年」と銘打ち、人口減少や高齢化対策、ロボット産業の集積などのプロジェクト事業に資源を積極的に配分し、昨年度とほぼ同規模となる約1兆8,800億円の予算を編成したと報道されました。

合併から10年、大震災・原発事故から5年が経過し、本市発展の新たなステージを迎えた今、足元の資源をもう一度見つめ直し、「白河市みらい創造総合戦略」を確実に推進するため、様々な施策を全力で実行してまいります。

# 平成28年度当初予算

## 予算規模

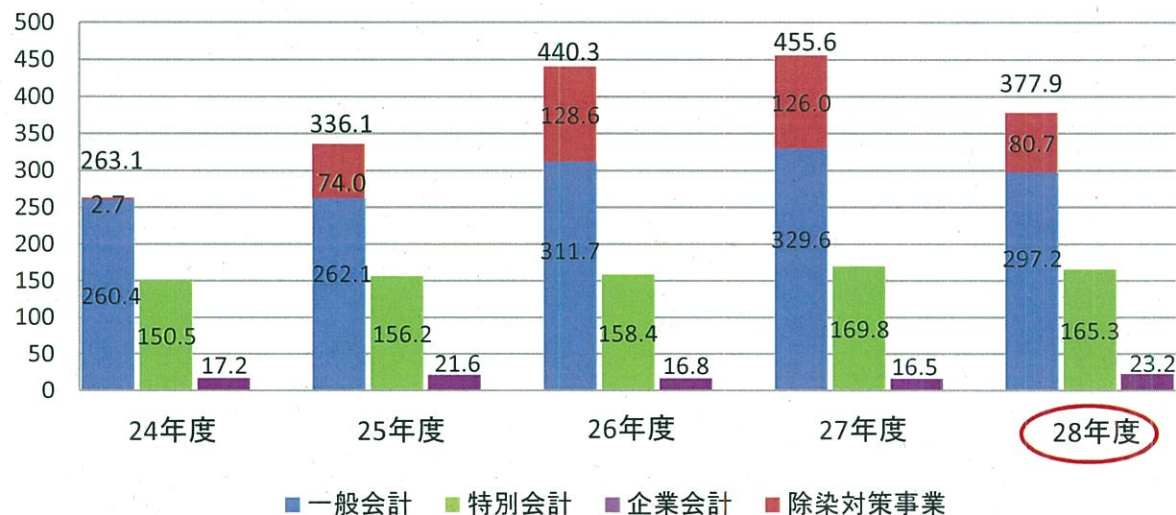
### ◆予算額

(単位：千円)

会計区分	平成27年度 当初予算 A	平成28年度 当初予算 B	比較増減	
			増減額 (B-A)	伸び率 (%)
一般会計	45,560,000	37,790,000	△ 7,770,000	△ 17.1
特別会計	16,976,615	16,530,127	△ 446,488	△ 2.6
企業会計	1,649,703	2,319,682	669,979	40.6
合計	64,186,318	56,639,809	△ 7,546,509	△ 11.8

### ◆予算規模の推移

億円



### 【参考】

◇除染対策事業費を除いた予算規模(一般会計)

(単位：千円)

予算区分	平成27年度 予算 A	平成28年度 予算 B	比較増減	
			増減額 (B-A)	伸び率 (%)
当初予算額	45,560,000	37,790,000	△ 7,770,000	△ 17.1
うち除染対策事業費	12,603,229	8,072,503	△ 4,530,726	△ 36.0
差引	32,956,771	29,717,497	△ 3,239,274	△ 9.8

## ◆ 市 税

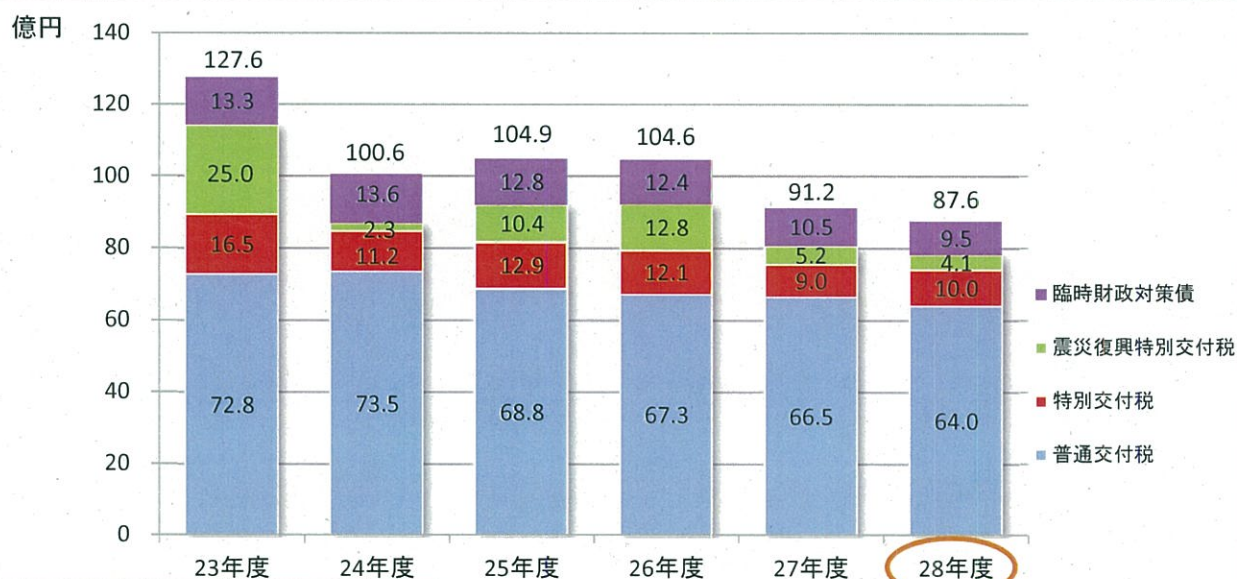
(単位：千円)

税 目	平成26年度 決算額	平成27年度 当初予算A	平成28年度 当初予算B	比較増減	
				金額(B-A)	伸び率(%)
個人市民税	2,789,390	2,761,797	2,839,414	77,617	2.8
法人市民税	928,466	759,661	723,806	△ 35,855	△ 4.7
固定資産税	4,038,221	3,780,752	3,997,281	216,529	5.7
国有資産等 所在市町村交付金	24,889	25,996	26,994	998	3.8
軽自動車税	129,819	134,630	145,601	10,971	8.1
市たばこ税	605,822	581,000	572,911	△ 8,089	△ 1.4
特別土地保有税		2		△ 2	△ 100.0
入湯税	4,528	8,700	8,815	115	1.3
合 計	8,521,135	8,052,538	8,314,822	262,284	3.3

## ◆ 地方交付税(実質的な地方交付税)

(単位：千円)

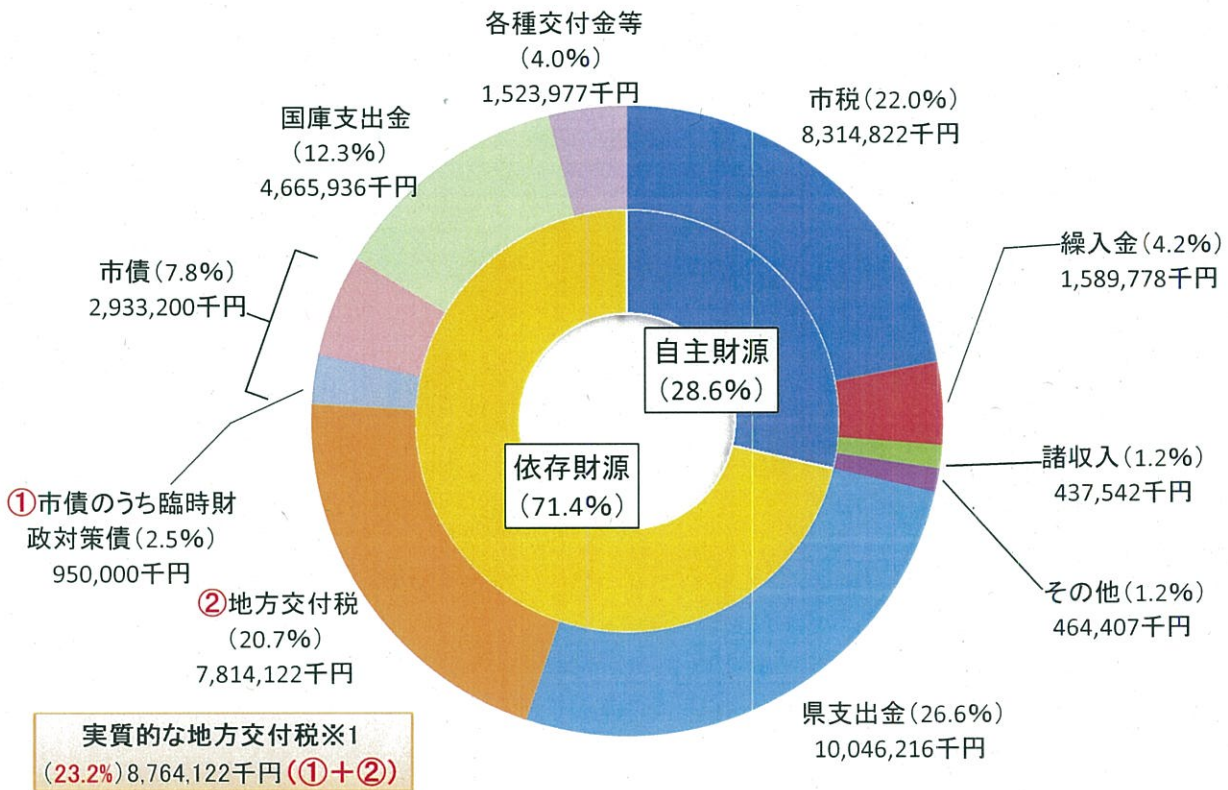
税 目	平成26年度 決算額	平成27年度 当初予算A	平成28年度 当初予算B	比較増減	
				増減額(B-A)	伸び率(%)
地方交付税	9,220,135	8,066,987	7,814,122	△ 252,865	△ 3.1
普通交付税	6,729,166	6,650,000	6,400,000	△ 250,000	△ 3.8
特別交付税	2,490,969	1,416,987	1,414,122	△ 2,865	△ 0.2
うち震災復興特別交付税	1,278,351	516,987	414,122	△ 102,865	△ 19.9
臨時財政対策債	1,240,100	1,050,000	950,000	△ 100,000	△ 9.5
合 計	10,460,235	9,116,987	8,764,122	△ 352,865	△ 3.9



平成23年度～26年度までは決算額  
平成27年度、28年度は当初予算額

# 一般会計(歳入)

	[予算額]	[対前年度比]	
<b>歳入総額</b>	<b>377億9千万円</b>	<b>△77億7千万円</b>	<b>(△17.1%)</b>
市税	83億1,482万2千円	+2億6,228万4千円	(+3.3%)
地方交付税	78億1,412万2千円	△2億5,286万5千円	(△3.1%)
実質的な地方交付税※1 (地方交付税+臨時財政対策債)	87億6,412万2千円	△3億5,286万5千円	(△3.9%)
国庫支出金	46億6,593万6千円	△12億8,705万9千円	(△21.6%)
県支出金	100億4,621万6千円	△47億5,647万3千円	(△32.1%)
うち除染対策交付金	80億5,840万1千円	△45億3,562万6千円	(△36.0%)
市債	29億3,320万円	△26億4,910万円	(△47.5%)
臨時財政対策債を除く	19億8,320万円	△25億4,910万円	(△56.2%)



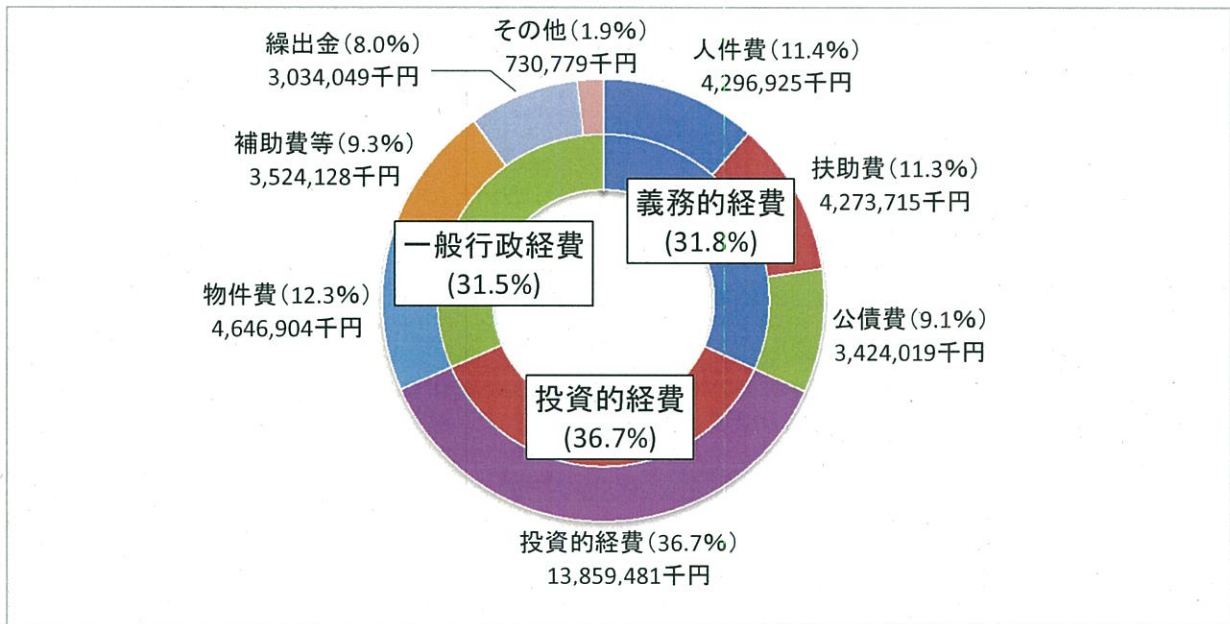
※1 実質的な地方交付税:

市債のうち臨時財政対策債は、地方の財源不足を補てんするため地方交付税の代替として発行が認められている地方債であり、元利償還金の全額が後年度の普通交付税において措置されることから、実質的な地方交付税として捉えたもの。

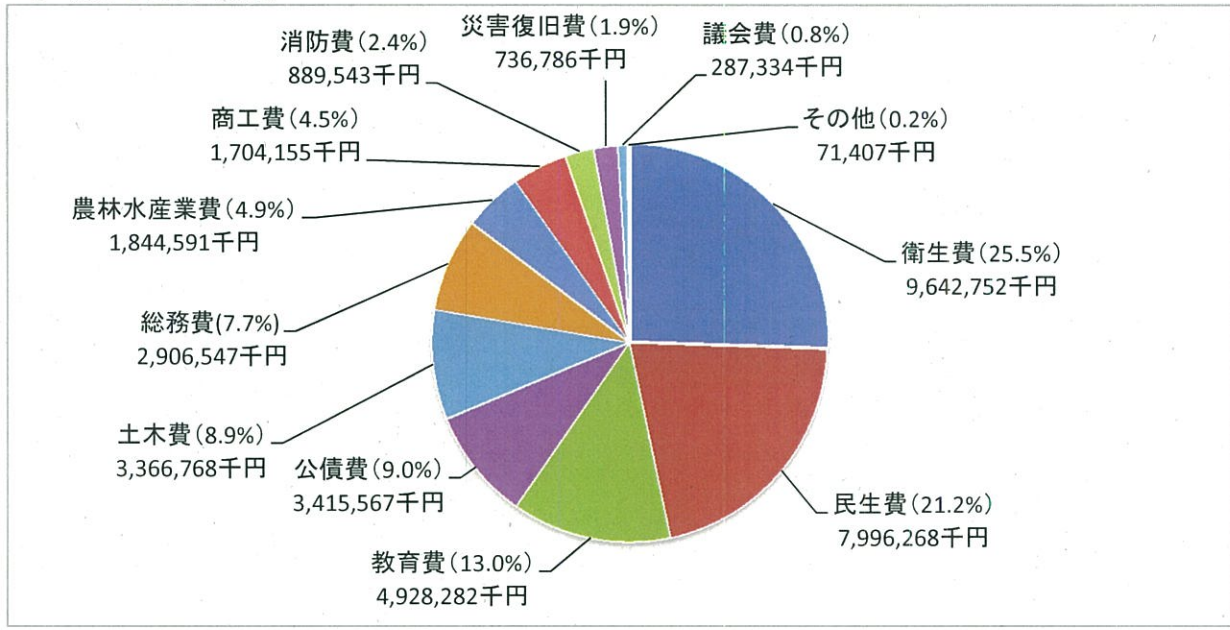
# 一般会計(歳出)

	[予算額]	[対前年度比]	
<b>歳出総額</b>	<b>377億9千万円</b>	<b>△77億7千万円</b>	<b>(△17.1%)</b>
義務的経費	119億9,465万9千円	2,980万9千円	(0.2%)
人件費	42億9,692万5千円	△3,833万1千円	(△0.9%)
扶助費	42億7,371万5千円	+7,933万6千円	(+1.9%)
公債費	34億2,401万9千円	△1,119万6千円	(△0.3%)
投資的経費	138億5,948万1千円	△86億3,120万円	(△38.4%)
うち除染対策事業費	80億7,250万3千円	△45億3,072万6千円	(△36.0%)
一般行政経費	119億3,586万	+8億3,139万1千円	(+7.5%)

## ◆ 歳出(性質別)



## ◆ 歳出(目的別)



## ■最重点施策(白河市みらい創造総合戦略)

### I 安定した雇用をつくる

<u>ふるさとビジネス 応援事業</u>	2,010万円 ⇒ 「チャレンジ」したい女性や若者を応援します。
<u>創業支援資金 融資制度</u>	1,280万円 ⇒ 経営拡大や「設備投資」を支援します。
<u>若者定着 産業力強化事業</u>	1,170万円 ⇒ 地元企業の「職場体験」を推進します。
<u>アグリビジネス 連携事業</u>	600万円 ⇒ 農産物を活用した「農業の6次化」を進めます。
<u>がんばる新規就農者 支援事業</u>	750万円 ⇒ 新規就農者の「規模拡大」を支援します。
<u>畜産クラスター事業 補助金</u>	4,730万円 ⇒ 畜産農家の「設備費用」を助成します。

### II 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

<u>ふれあいの場 創出事業</u>	50万円 ⇒ 県南市町村が連携して「婚活」を支援します。
<u>不妊治療費 助成事業</u>	550万円 ⇒ 男女問わず「不妊の悩み」を応援します。
<u>多子世帯保育料 軽減事業</u>	5,300万円 ⇒ 子どもが多い家庭の「保育料」を軽減します。
<u>つどいの広場 事業</u>	1,050万円 ⇒ パパ・ママの「育児相談」を応援します。
<u>白河っ子応援 事業</u>	730万円 ⇒ 子ども達の「個性に応じた子育て」を応援します。
<u>児童クラブ施設 整備事業</u>	14,500万円 ⇒ 児童クラブ施設を「充実」させます。
<u>学校図書館 利活用推進事業</u>	2,700万円 ⇒ 小学校への「学校司書」の配置を拡充します。

### III 新しいひとの流れをつくる

<u>周遊型観光 推進事業</u>	1,610万円 ⇒ 新たな「観光の魅力」を引き出します。
<u>こども夢フェスタ 支援事業</u>	1,800万円 ⇒ 「ゆるキャラ」で“笑顔”と“幸せ”を提供します。
<u>南湖公園 史跡整備事業</u>	15,150万円 ⇒ 史跡名勝「南湖公園」の魅力を高めます。
<u>三世同居等 支援事業</u>	1,100万円 ⇒ 親・子・孫、「三世同居」を支援します。
<u>空き家 対策事業</u>	800万円 ⇒ 空き家の「改修費用」を助成します。
<u>地域おこし協力隊 活用事業</u>	940万円 ⇒ 熱い思いをもった「人材」を活用します。



◆重点推進事業

1 安全・安心 プロジェクト

82億1,691万8千円

NO.	区分	担当課名	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要
1	継続	放射線対策課 他	ハード	除染対策事業	8,072,503	
				(1)仮置き場設置事業	1,848,049	白河、表郷、大信、東の各仮置き場に係る除去土壌等設置管理業務費、モニタリング業務など。
				(2)公共施設除染対策事業	3,240	公立小中学校の放射線量モニタリング調査及びホットスポット除染。
				(3)市道等除染対策費	402,603	①新白河、南湖地区の市道側溝の土砂撤去。 ②大沼、関辺、五箇地区の延長調査費など。
				(4)農地及び森林除染対策事業	696,095	農地：深耕及びゼオライトの散布。森林：小田川地区 12.8ha、旗宿地区 7.6haの堆積有機物の除去など。
				(5)民間宅地等除染対策事業	5,088,305	
				①個人住宅除染対策事業	4,266,471	白河地域の除染未完了地区ほか、表郷、東地域を含めた6,202世帯を除染。
				②事業所除染対策事業	821,834	白河、表郷、東地域など240社。
		(6)除染対策管理費	20,109	放射線量計校正手数料など。		
		(7)放射線対策事業	14,102	線量マップ印刷費、公共施設等線量調査委託料など。		
2	新規	農林整備課	ハード	震災対策 農業水利施設整備事業	5,600	災害を未然に防止するため、農業水利施設の耐震性について、点検・調査を実施するもの。
3	新規	農林整備課	ハード	ため池放射性物質対策事業	57,000	福島県が平成27年度に簡易調査した市内238箇所の「ため池」のうち、18箇所について詳細な調査を実施する。
4	拡充	生活環境課	ソフト	消費者行政事業	6,656	消費生活相談員を設置し、特に高齢者に被害が多い「なりすまし詐欺」などの防止に努める。今年度から相談員を1名増員、2名体制とすることで、相談業務と啓発活動を強化する。
5	継続	生活環境課	ハード	消防屯所等 整備事業	32,985	災害時のみならず、平常時から地域に密着した活動を展開している消防団の拠点である屯所を整備する。
6	継続	生活環境課	ハード	消防車両等 整備事業	42,174	消防団活動に必要なポンプ自動車、小型動力ポンプ、積載車の配備を行う。

2 健康・福祉・医療 プロジェクト

7億6,508万2千円

NO.	区分	担当課名	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要
1	新規 (地創)	こども課	ソフト	多子世帯保育料軽減事業 (歳入・歳出 影響額)	52,938	子どもを産み育てやすい環境づくりを推進するため、18歳未満の子どもが2人以上いる世帯の保育園及び幼稚園に係る第2子保育料を半額とし、第3子以降については無料にする。
2	新規 (地創)	こども課	ハード	児童クラブ施設整備事業	145,329	児童の安全安心と学習環境の向上を図るため、児童クラブ施設を新築する。今年度は、しらかが児童クラブ、おおぬま児童クラブ、かまこ児童クラブの3箇所を整備する。
3	新規	健康増進課	ソフト	いきいき健康マイレージ事業	2,479	様々な健康づくりのメニューを実践した方にポイントを付与し、たまったポイントに応じた特典が得られる仕組みを構築することで、健康づくりへの意欲を醸成し健康寿命の延伸を目指す。
4	新規	健康増進課	ソフト	へる塩プロジェクト事業	1,151	高血圧など生活習慣病の発症や重症化予防を目的に、血圧が高めな方の尿中塩分濃度測定、講演会、へる塩応援店の募集など減塩について普及を図る。
5	新規	高齢福祉課	ソフト	認知症地域支援・ケア向上事業	6,556	認知症の方が住みなれた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域支援推進員を配置し、家族等の相談や関係機関の連携支援を行う。
6	新規	高齢福祉課	ソフト	認知症初期集中支援推進事業	5,483	認知症の方や家族に対し、早期に関わる初期集中支援チームを設置し、自立生活のサポートを行う。
7	新規	高齢福祉課	ソフト	在宅医療・介護連携推進事業	8,130	医療と介護の両方を必要とする高齢者が安心して生活ができるよう、医療と介護の連携拠点を設置し、包括的・継続的ケアの提供を推進する。
8	拡充 (地創)	健康増進課	ソフト	不妊治療費 助成事業	5,507	子どもを希望しながらも恵まれない夫婦へ治療費の一部を助成する。従来の助成に加えて、今年度から「男性不妊治療費」に対する支援も追加する。
9	拡充 (地創)	こども課	ソフト	つどいの広場事業	10,538	乳幼児とその保護者が気軽に集い、語り合い、育児相談のできる場を設置することにより、子育て支援の充実を図る。また、新たに公共施設等を利用する「出張広場」を開催し、支援の拡充を図る。
10	拡充 (地創)	こども課	ソフト	白河っ子 応援事業	7,293	保育園・幼稚園の4歳児を対象とした「子育て相談会」を継続するとともに、臨床心理士を雇用し体制の充実を図る。また、スマートフォン向けアプリの提供など総合的な子育て支援を推進する。

NO.	区分	担当課名	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要
11	拡充	社会福祉課	ソフト	難聴児 補聴器購入費等 助成事業	1,232	身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中度の難聴を抱える児童に対し、補聴器の購入や修繕費用等の一部を助成することにより、スムーズな言語の習得を促し健全な発育を支援する。
12	継続	健康増進課	ソフト	産後健診事業 (妊産婦健康診査事業)	2,607	産後1ヶ月の健診を実施することにより、出産後の身体的・精神的な不安を解消し、母子ともに安心できる環境を整える。
13	継続	高齢福祉課	ソフト	介護支援 いきいき長寿ポイント事業	931	市内の介護施設等で介護支援活動をした65歳以上の元気な高齢者を対象に、活動時間に応じたポイントを付与・換金できる施策を実施することにより、高齢者の健康増進と介護予防を図る。
14	継続	社会福祉課	ソフト	生活困窮者 自立支援事業	3,778	生活に困窮している方の相談窓口を開設し、就労支援や住居確保給付金の支給などを通して自立の促進を図る。
15	継続	健康増進課	ソフト	予防接種事業	180,293	妊娠希望者等への「風しん」や「抗体検査」、「おたふくかぜ」などの任意接種に対する助成を継続する。また、「ロタウイルス」の予防接種も継続することにより、感染症予防の充実を図る。
16	継続	こども課	ソフト	放課後児童 健全育成事業 (放課後児童クラブ)	114,030	保護者の就労等の理由により放課後留守家庭になる児童に遊びと生活の場を提供することにより、児童の健全育成を図る。
17	継続	社会福祉課	ソフト	臨時福祉給付金 給付事業	78,142	消費税率が引き上げられたことによる低所得世帯の影響を緩和するため、臨時福祉給付金を支給する。
18	継続	社会福祉課	ソフト	障がい者 相談支援事業 (地域生活支援事業)	7,500	障がいの分野ごとに、きめ細かなサービスを提供するため、受託事業所の充実を図る。
19	継続	健康増進課	ソフト	災害関連 健康管理事業 「積算線量計(ガラスバッジ)配布」	21,745	15歳以下の子どもには希望者にガラスバッジを配付し、一般成人には電子線量計を貸出し、一人ひとりの生活実態に即した線量を把握することで、健康不安の軽減と健康管理に反映させる。
20	継続	健康増進課	ソフト	内部被ばく検査事業	5,483	ホールボディカウンターを活用し、長期的に検査を実施することにより、市民の健康不安の軽減と健康管理を行う。
21	継続	健康増進課	ソフト	救急医療体制 強化支援事業	19,800	救急搬送を受け入れている二次救急医療機関に、西白河地方5市町村共同で医師の確保を支援し、救急搬送の応需率向上を図り、救急医療体制を強化する。
22	継続	健康増進課	ソフト	みんなが安心できる 地域医療づくり事業	1,036	適正受診を促す啓発事業を行うとともに、医学生の研修を受け入れるなど、医師の確保に繋がる事業を展開し、安心して医療が受けられる地域医療の充実を図る。
23	継続	こども課	ソフト	保育園 給食検査体制 整備事業	13,345	市内の公立・私立保育園に放射能測定システムを整備、検査員を配置し、食材等を検査することにより、保育園給食の安全・安心を確保する。
24	継続	健康増進課	ソフト	小児平日夜間 救急医療事業	2,313	子どもの健康を守り、安心して子育てができる環境を充実するため、平日夜間の小児救急医療体制の充実を図る。
25	継続	こども課	ソフト	子育てサロン推進事業	960	子育てを楽しめる環境づくりを促進するため、乳幼児及びその保護者が気軽に集い交流し、仲間づくりを行う場を運営する団体に対し、その費用の一部を助成する。
26	継続	こども課	ソフト	ホームスタート (家庭訪問型子育て支援)事業	2,253	周囲との関係性を持つことが困難な家庭を定期的に訪問し、子育ての悩みや思いを聞き取ることで、地域社会への参加を促し、孤立化や児童虐待を未然に防止する。
27	継続	高齢福祉課	ソフト	高齢者サロン あったかセンター事業	4,591	高齢者が気軽に集まり、地域の住民と触れ合うことができる高齢者サロン「あったかセンター」の設置を推進し、その運営費を助成するとともに、運営に携わる高齢者サポーターを養成する。
28	継続	高齢福祉課	ソフト	地域包括支援センター運営事業	59,639	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを推進するため、地域包括ケアシステムの中核的機関である地域包括支援センターの充実・強化を図る。

### 3 産業・雇用 プロジェクト

14億7,903万6千円

NO.	区分	担当課名	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要
1	新規	まちづくり推進課	ハード	本町山車会館整備事業	6,200	伝統行事である白河提灯まつりの山車を展示するスペースを整備することにより、来街者の増加及び回遊の促進を図る。
2	新規 (地創)	商工課	ソフト	UIJターン就活促進事業 (若者定着産業力強化事業)	2,828	UIJターンの就活者への採用面接に係る交通費補助などにより、地元企業の就労人材確保と定住の促進を図る。
3	新規 (地創)	商工課	ソフト	若者Uターン・地元定着促進事業 (若者定着産業力強化事業)	7,261	Uターンを希望する若者を対象として、地元就職に繋がる情報を収集・発信するとともに、職場体験やインターンシップの受入体制をコーディネートし、地元企業定着を促進する。
4	新規 (地創)	商工課	ソフト	金融機関との連携による産業支援事業 (若者定着産業力強化事業)	1,621	融資や販路拡大支援のノウハウや広域的なネットワークを持つ金融機関との連携を強化することで、積極的な域外受注の獲得や販路拡大による地元企業の地力強化を図る。
5	新規 (地創)	農政課	ソフト	がんばる新規就農者支援事業	7,500	新規就農者について、就農初期段階は経営が不安定であるため、施設整備や機械購入等の導入費用を補助することにより、経営基盤の強化を図る。
6	新規	農政課	ソフト	白河産米消費拡大事業	5,444	白河産米を購入した方に対して、キャンペーングッズをプレゼントすることにより、消費拡大を図る。
7	新規 (地創)	農政課	ソフト	畜産クラスター事業	47,338	地域の畜産の収益力向上のため、必要な家畜飼養管理施設等の整備や機械の導入費用を助成することにより、生産基盤の確保と競争力の強化を図る。

NO.	区分	担当課名	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要
8	新規	農政課	ソフト	大信地域市民交流センター運営事業	29,271	平成28年7月にオープン予定の大信地域市民交流センターについて、開館準備に係る経費と開館後の指定管理料及び施設における備品を購入するもの。
9	新規	観光課	ソフト	南湖公園魅力再発見事業	297	南湖公園の特長を活かした演出を行い、魅力を再発見するとともに、おもてなしによるお迎えを行い観光客の誘客を図るもの。
10	拡充	商工課	ソフト	人材育成センター運営事業	10,380	地域の産業人材の育成を図るため、産業サポート白河に業務を委託し、小中高生へのキャリア教育の実施のほか、パソコン講座の開催、講堂や研修室等の貸し出し業務を行う。
11	拡充 (地創)	商工課	ソフト	ふるさとビジネス応援事業	20,126	起業にチャレンジしたい女性・若者等起業希望者及び新分野へ挑戦したい第二創業者などに対し、必要な経費の一部を補助することにより、地域経済の活性化と雇用の創出を図る。
12	拡充 (地創)	農政課	ソフト	アグリビジネス連携事業	6,013	本市農業の付加価値向上を図るため、地元農産物を活用した商品開発に対する支援、商品の販売促進支援などを行い、農業の6次化を推進する。
13	拡充 (地創)	観光課	ソフト	周遊型観光推進事業	16,119	観光周遊ルートを提供するとともに、首都圏でのプロモーション活動など積極的な誘客活動を展開するとともに、WiFi環境整備・サイクルラックの設置等の観光客の受け入れ体制を整える。
14	拡充	農政課	ソフト	白河産米 食味分析事業	592	生産現場での品質・食味の向上を目的として「食味分析器」を活用するとともに、高得点の農家の土壌を分析し、データを活用することにより、付加価値の高い売れる白河産米づくりを支援する。
15	拡充	農林整備課	ソフト	有害狩猟鳥獣捕獲支援事業	11,416	有害狩猟鳥獣捕獲隊への支援を拡充することにより、捕獲体制を強化するとともに、電気柵等の設置を補助することにより、農林業及び生活環境への被害を防止する。
16	拡充	農政課	ソフト	しらかわ型農地利用集積推進事業	18,150	持続可能な農業を構築するため、農地の出し手と受け手に「協力金」を支給し、農地の集積を推進する。
17	拡充	観光課	ソフト	ふくしまデスティネーションキャンペーン推進事業	27,515	アフターデスティネーションキャンペーンが開催されることから、「しらかわ」の魅力を向上させる様々な観光誘客事業を展開する。
18	拡充	商工課	ソフト	再生可能エネルギー導入推進事業	8,000	再生可能エネルギー利用を促進するため、住宅に太陽光発電システムや太陽熱利用システムを設置した方に費用の一部を補助する。
19	継続 (地創)	商工課	ソフト	創業支援 資金融資制度 推進事業	12,791	創業者を対象とした運転資金及び設備資金の融資あっせんを行うため、その資金を指定金融機関に預託するとともに、信用保証料を補助する。
20	継続	農政課	ソフト	人・農地相談センター事業	7,153	農業に関する様々な相談に対応するため、知識・経験を有した「専門相談員」を設置し、JAや土地改良区など関係機関と連携しながら総合的な農業者支援を行う。
21	継続	まちづくり推進課	ソフト	中心市街地 空き店舗対策事業	13,003	中心市街地内において、商店街の集客力や魅力の向上による賑わいの創出を図るため、商店街の空き店舗を新規店舗等として活用する場合に賃借料や改修費用の一部を補助する。
22	継続	まちづくり推進課	ソフト	まちなか居住 支援事業	4,780	中心市街地への居住促進と快適な暮らしづくりの実現を図るため、中心市街地内における一定の規模を満たした集合住宅の建設及び民間賃貸住宅に居住する子育て世代の家賃の一部を助成する。
23	継続	まちづくり推進課	ハード	マイタウン白河大規模改修事業	689,705	老朽化が著しい「マイタウン白河」を新築同等の施設として生まれ変わらせることができる「リファイニング建築」の技術を採用し、より魅力ある施設として再生させるため大規模改修を行う。
24	継続	農林整備課	ソフト	農地維持・資源向上支払交付金事業	149,399	農業資源の適切な管理のため、地域が共同活動で行う農地、水路等の施設の管理や長寿命化のための補修活動を支援する。
25	継続	商工課	ソフト	産業支援センター運営事業	22,618	地域産業の振興等を図るため、産業サポート白河に業務を委託し、地域企業の経営相談、企業間連携の推進、産学官・農商工連携、起業家支援などの事業を実施する。
26	継続	企業立地課	ソフト	企業立地奨励金事業	95,369	本市に工場又は事業所を新設・増設する事業者に対し、奨励金を交付することにより、産業の振興と雇用機会の拡大を図る。
27	継続	農政課	ソフト	青年等就農給付金事業	27,050	農業の担い手確保のため、「人・農地プラン」に位置付けられている原則45歳未満の独立・自営就農者に対し補助金を給付する。
28	継続	農林整備課	ハード	強い農業基盤づくり事業	210,440	老朽化した農業用施設を整備・更新することにより、安定した農業基盤を創造し、農業生産活動の向上を図る。
29	継続	観光課	ソフト	イメージUP 観光誘客事業	2,657	白河ラーメンを広くPRするため、来訪する観光客にラーメン限定の食事券を交付し、食をテーマとした観光を推進する。
30	継続 (地創)	観光課	ソフト	こども夢フェスタ 支援事業	18,000	全国的な人気と広がりを見せている「ご当地キャラ(ゆるキャラ)」のイベントを開催し、交流人口の増加と地域経済の活性化を図る。

#### 4 教育・生涯学習 プロジェクト

30億6,502万1千円

NO.	区分	担当課名	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要
1	新規	教育総務課	ハード	学校施設長寿命化検討事業	4,644	白河第一小学校及び白河第二中学校の老朽化が著しいことから、新築による建替えに加えて、既存の施設を活かした「長寿命化改修」が可能かどうか調査・研究する。
2	拡充 (地創)	学校教育課 図書館	ソフト	学校図書館 利活用推進事業	26,967	市立図書館と連携した学校司書を配置し、学校図書室を有効活用することにより、子どもの豊かな心を育むとともに学力の向上に寄与する。今年度は導入校を11校へ拡大する。

NO.	区分	担当課名	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要
3	拡充	学校教育課	ソフト	いじめ・不登校防止対策推進事業	2,278	心理テスト「ハイパー・キュー・キュー」を導入し、客観的に子どもたちの心理状況を把握することにより、いじめや不登校を未然に防止する。
4	拡充	学校教育課	ソフト	白河の歴史再発見！事業	2,364	小峰城等の史跡や中山義秀記念文学館の見学、松平定信公の業績などの学習を通して、白河の歴史や文化について知識を深め、郷土に対する愛着や誇りを醸成する。
5	拡充	文化振興課	ソフト	白河文化交流館(コミネス)運営管理事業	515,460	開館に向け施設備品の選定、貸館の問い合わせ窓口の開設などの準備業務を実施するとともに、開館記念事業や自主事業などを企画・運営する。
6	継続	学校教育課	ハード	小学校スクールバス購入事業	6,579	老朽化したスクールバスを更新することにより、児童の通学時の安全を確保する。
7	継続 (地創)	文化財課	ハード	南湖公園 史跡整備事業	151,534	史跡名勝「南湖公園」を良好な状態で後世に継承するため、整備基本計画を策定するほか、護岸工事や土地の公有化など、適切な保存管理と整備事業を実施する。
8	継続	学校教育課	ソフト	土曜学習推進事業	647	希望する小学生を対象として、土曜日に自主的な学習の場を提供することにより、児童の学習意欲を向上させる。
9	継続	文化振興課	ソフト	しらかわ音楽の祭典事業	3,575	子どもから大人までが一堂に会し、音楽に関する表現と鑑賞の機会を設けることにより、白河の音楽文化の振興と世代間の交流を図る。
10	継続	観光課	ハード	聖ヶ岩ふるさとの森整備事業	14,653	大信地区の「聖ヶ岩ふるさとの森」のキャンプ場エリアを再整備することにより、豊かな自然環境とふれあえる空間を提供する。
11	継続	学校教育課	ソフト	食品放射能測定システム検査事業	20,372	市内の自校給食校並びに白河・大信学校給食センターに放射能測定システムを整備、検査員を配置し、食材等を検査することにより、学校給食の安全・安心を確保する。
12	継続	学校教育課	ソフト	学校基礎学力向上推進事業 (小・中学校)	36,564	学力向上を図るため、小・中学校に非常勤講師を配置し、個に応じた指導を展開する。また、授業の質的改善や家庭学習の充実を図る。
13	継続	学校教育課	ソフト	特別支援教育推進事業 (小・中学校)	86,491	特別支援教育支援員を配置し、障がいのある児童生徒が、学校生活や学習に円滑に取り組めるように支援する。
14	継続	教育総務課	ハード	釜子小学校建設事業	445,886	昭和44年に建築された校舎や体育館等について、老朽化が著しいことから改築し、安全で快適な教育環境の整備を図る。
15	継続	まちづくり推進課	ハード	白河文化交流館(コミネス)建設事業	763,415	現在の市民会館は老朽化が著しく、耐震補強も必要となえ、大震災により被害を受けたことから、新たな市民文化会館の建設を行う。
16	継続	文化財課	ソフト	小峰城跡 史跡整備事業	246,811	保存管理計画及び整備基本計画に基づき、適切な保存管理と将来に向けた史跡の一体整備のため、民有地の公有化を図る。
17	継続	文化財課	ハード	小峰城跡 災害復旧事業	736,781	本丸西面、雪見櫓、本丸北面の石垣積み替え工事を引き続き実施する。

## 5 都市基盤プロジェクト

23億4,376万9千円

NO.	区分	担当課名	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要
1	新規 (地創)	建築住宅課	ハード	三世代同居等住宅支援事業	11,000	市内での三世代同居等を新たに始める世帯に対して、住宅の取得や増改築リフォームに要する費用の一部を助成し、子育てや高齢者支援、住環境の向上、定住の促進等を図る。
2	新規	まちづくり推進課	ソフト	不適格屋外広告物撤去等補助事業	2,500	「白河市屋外広告物等に関する条例」の施行(平成28年4月)に伴い、不適格となる屋外広告物を撤去・改善する経費に対し、補助金を交付する。
3	新規	下水道課	ソフト	公営企業会計適用事業	30,000	中長期的な視点に立った計画的な経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に取り組む必要があることから、下水道事業特別会計を公営企業法適用会計への移行を目指す。
4	新規	水道部施設課	ハード	水道施設耐震化整備事業	250,000	地震災害による被害を最小限に抑えるため、水道施設の耐震診断及び向山配水地の耐震補強工事を実施する。
5	継続	道路河川課	ハード	道路除雪事業	100,000	冬期間における通行者の安全を確保し、より迅速な除雪を可能にするため、除雪体制を強化する。
6	継続	企画政策課	ソフト	循環バス運行事業	21,053	市民の日常生活に必要な地域公共交通を確保するとともに、利便性向上のため市内循環バスを運行する。
7	継続	まちづくり推進課	ソフト	景観まちづくり支援事業	4,793	市民が中心となる景観まちづくり協議会の設立から景観まちづくり協定の締結に至るまでの取り組みを支援する。
8	継続	まちづくり推進課	ソフト	歴史的まちなみ修景事業	3,000	景観形成ガイドライン及び地域の景観協定に基づく建築物等の修景事業に対し補助を行う。
9	継続	まちづくり推進課	ハード	丹羽長重廟 周辺整備事業	44,672	丹羽長重廟周辺の小南湖について、駐車場や屋外トイレを整備し、史跡公園として「まちなか回遊」の拠点づくりを行う。
10	継続	まちづくり推進課	ソフト	歴史的風致形成建造物 保存修景事業	14,245	歴史まちづくり法に基づき、「歴史的風致形成建造物」として指定した建造物などの修景費用を助成することにより、歴史的価値のある建造物の保存を図る。

NO.	区分	担当課名	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要
11	継続	まちづくり推進課	ハード	旧脳本陣 柳屋旅館建造物群 整備事業	59,200	明治天皇や新撰組ゆかりの歴史的遺産である旧脳本陣柳屋旅館建造物群について、老朽化の激しい蔵座敷の復元整備を行い、まちなか回遊の拠点とする。
12	継続	道路河川課	ハード	安全・安心身近な施設整備事業	60,000	安全で安心して通行できる歩行空間の確保を目的として、老朽化の著しい現場打側溝の改修及び歩道の段差解消等の補修を行う。
13	継続	道路河川課	ハード	道路維持改修事業	128,000	道路の維持管理を図るために、道路側溝の整備や舗装の補修を実施する。
14	継続	道路河川課	ハード	道路改良事業	630,380	社会資本整備計画に基づき、道路の改築・補修、橋梁の点検・修繕や通学路の安全対策を行う。
15	継続	都市計画課	ハード	街路事業	128,070	乙姫桜プロムナード2号線の整備を推進する。
16	継続	都市計画課	ハード	旧会津街道 史跡整備事業	21,482	旧会津街道沿いの大信飯土用地区にある歴史的な一里塚の周辺を整備・保存することにより、地域資源を活かした魅力あるまちづくりを推進する。
17	継続	建築住宅課	ハード	公営住宅ストック総合改善事業 (市営住宅改修)	280,151	築後30年以上経過する市営住宅の外壁及び電源容量等の改修を行い、維持管理コストの削減を図るとともに、住環境の整備を図る。
18	継続	建築住宅課	ハード	木造住宅耐震改修助成事業	3,000	耐震診断により、耐震基準を満たさないと判断された木造住宅の耐震改修費用の一部を助成する。
19	継続	水道部施設課	ソフト	飲用井戸等給水施設整備事業	1,000	未給水の区域において、飲用水等の安定的な確保を図るため、飲用井戸等の整備に要する経費の一部を助成する。
20	継続	下水道課	ハード	公共下水道管路施設整備事業	462,829	下水道基本計画に基づき、健全な都市環境を確保すべく下水道の整備を行う。
21	継続	下水道課	ハード	農業集落排水事業(機能強化)	42,246	農業集落排水処理施設の最適整備構想に基づき、計画的な改修を行うことにより、施設の長寿命化を図る。
22	継続	下水道課	ハード	合併浄化槽整備推進事業	46,148	市が合併処理浄化槽を設置し、使用者から料金を徴収することにより、適切な維持管理を行う。

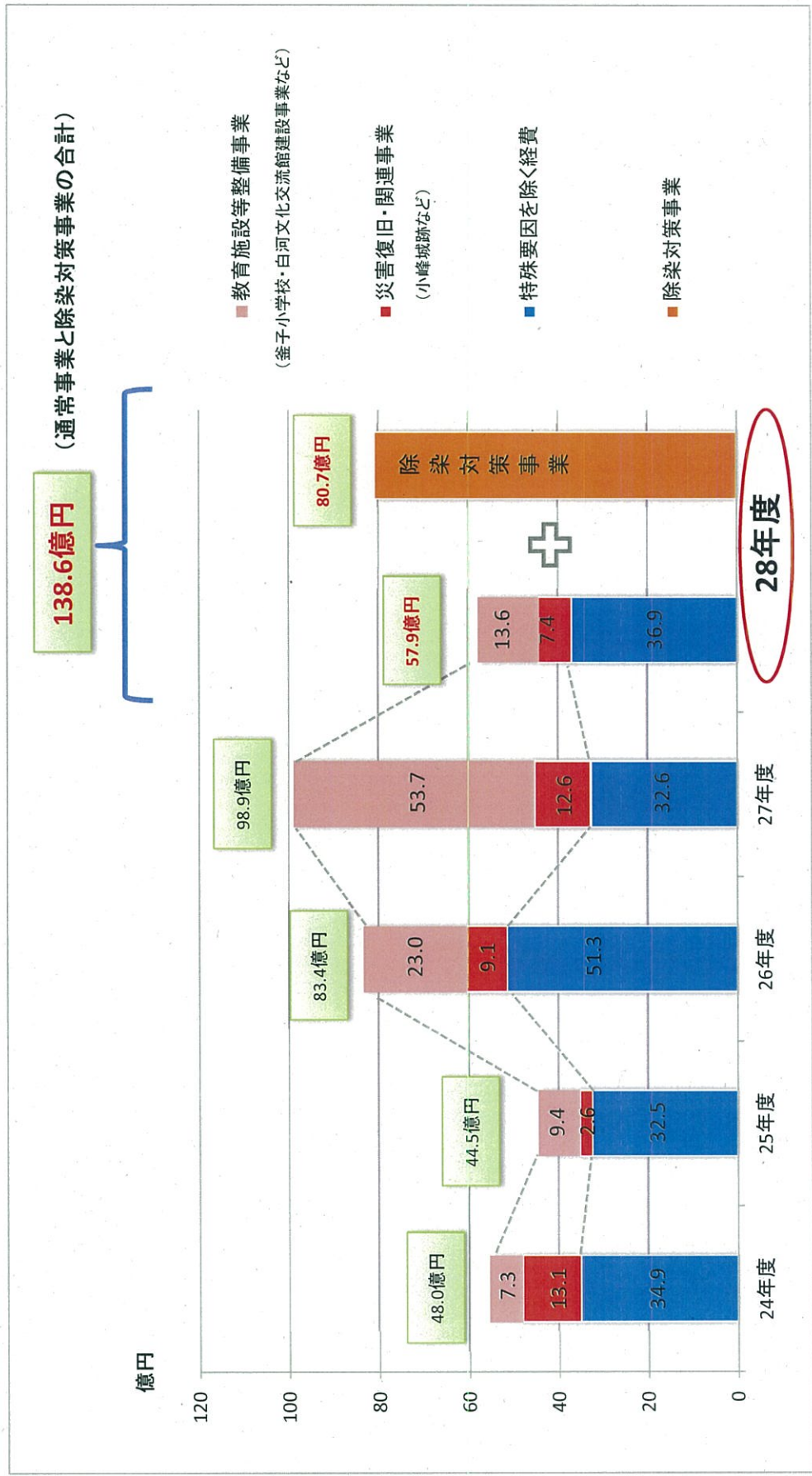
## 6 環境・コミュニティ プロジェクト

2億6,290万2千円

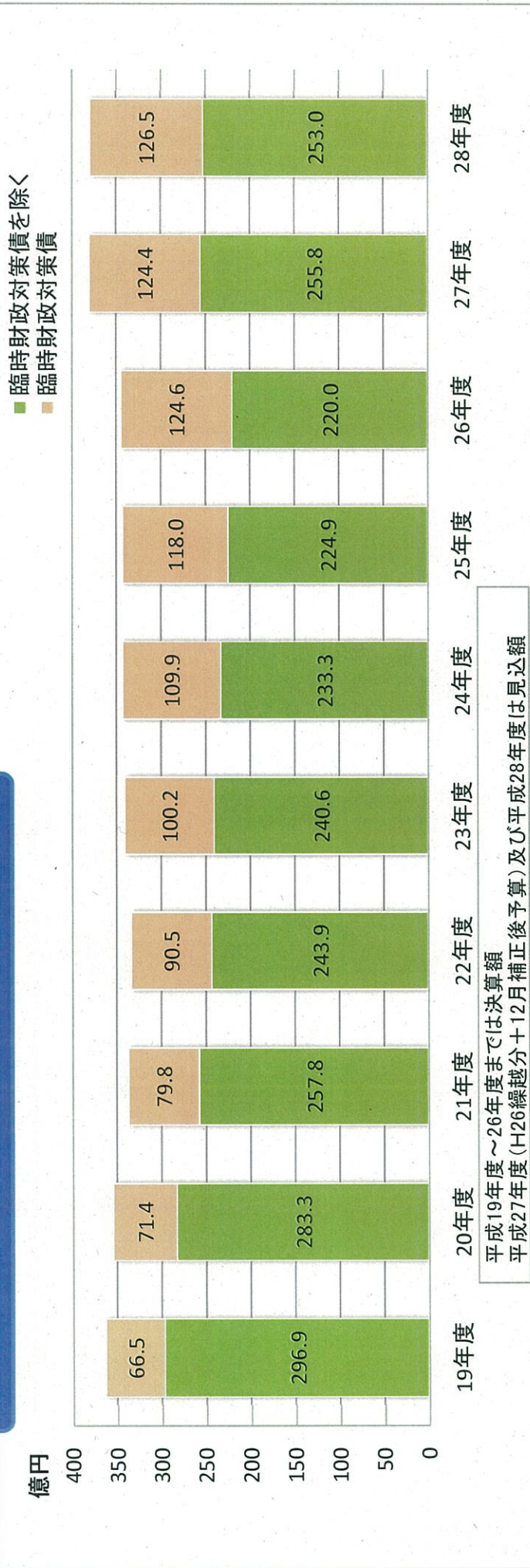
NO.	区分	担当課名	分類	事業名	事業費 (千円)	事業の概要
1	新規 (地創)	企画政策課	ソフト	空き家対策事業	8,000	空き家の発生を抑制するとともに、現在空き家となっている物件を有効に活用する必要があることから、改修費用及び家具財道具の整理に要する費用の一部を助成する。
2	継続 (地創)	企画政策課	ソフト	まちづくり・ひとづくり事業	6,000	街なかの空き店舗を活用し、若者が集い、勉強会やボランティア活動などができる拠点「コミュニティ・スペース」を運営することにより、積極的なコミュニケーションの機会を創造する。
3	継続 (地創)	生活環境課	ソフト	地域おこし協力隊活用事業	9,427	「地方の活性化」に積極的な人材を都市地域より招聘し、地場産品の開発や観光振興などについてアイデアを出してもらい、新たな魅力の醸成と地域の活性化に寄与する。
4	継続 (地創)	生活環境課	ソフト	ふれあいの場 創出事業	500	県南地域の9市町村が一体となって「結婚問題」に取り組むことにより、少子化を抑制し、圏域全体での定住人口の増加を目指す。
5	継続	観光課	ソフト	南湖公園 水質等保全調査事業	590	大学との共同研究事業として南湖公園の水質等の調査を実施し、南湖地域の環境保全に取り組む。
6	継続	生活環境課	ソフト	ふるさと納税推進事業	19,325	ふるさと納税制度の改正を契機として、クレジット決済システムの導入など寄附者の利便性を高めるとともに、「白河ブランド」を返礼品に活用することで白河市の魅力を発信する。
7	継続	生活環境課	ソフト	資源回収奨励金助成事業	3,000	市民の自発的な資源回収活動に対して、回収量に応じた奨励金を支給することにより、ごみの減量化・資源化・再利用を推進する。
8	継続	農林整備課	ソフト	森林環境交付金事業	33,882	小・中学生を対象とした森林環境学習の実施や果産材を活用した公共施設を整備することにより、森林を守り育てる意識を育む。
9	継続	観光課 農林整備課	ソフト	南湖公園内赤松等維持管理事業	19,774	南湖公園内の赤松を良好な環境で後世に引き継ぐためには、松くい虫の防除が必要であることから、空中散布や伐倒駆除、薬剤の樹幹注入などを行い、環境の保全に努める。
10	継続	生活環境課	ハード	集会所整備事業	115,704	地域コミュニティの拠点施設となる集会所の整備を行う。
11	継続	生活環境課	ソフト	地域の底力 再生事業	10,700	地域活動を活性化させることにより、地域環境問題の提起や住民同士の結びつきを生むような交流促進を図る。
12	継続	生活環境課	ソフト	地域づくり活性化支援事業	6,000	地域特性を活かした自発的で独自性のある市民活動に対し、その費用の一部を助成することにより、地域活力の向上に寄与する。
13	継続	農林整備課	ハード	農業用施設整備“結”支援事業	30,000	町内会が行うU字溝敷設や農業用施設の修繕等に対し、原材料支給及びバックホウ等の機械を貸与し、農業用施設の保全活動を促進させる。

注) 地創 …… 「白河市みらい創造総合戦略」関連事業。主な事業のみ掲載。

◆ 投資的経費の状況



## 地方債残高の推移(一般会計)



区分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
市債残高(千円)	36,337,604	35,471,654	33,756,346	33,440,184	34,078,841	34,314,960	34,283,318	34,461,244	38,018,347	37,958,057
臨時財政対策債	6,649,172	7,140,643	7,976,165	9,047,697	10,021,655	10,985,045	11,795,657	12,463,112	12,441,356	12,653,397
臨時財政対策債を除く	29,688,432	28,331,011	25,780,181	24,392,487	24,057,186	23,329,915	22,487,661	21,998,132	25,576,991	25,304,660

発行額(千円)	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
臨時財政対策債	773,900	724,900	1,125,100	1,794,500	1,327,400	1,360,400	1,275,300	1,240,100	1,153,500	950,000
通常債(災害含む)	323,800	148,900	84,500	122,300	153,800	592,200	730,400	247,400	482,700	494,700
合併特例債	2,611,000	1,966,300	980,900	1,340,100	2,142,200	1,165,000	846,500	1,475,400	5,382,700	1,488,500
<b>発行額(千円)</b>	<b>3,708,700</b>	<b>2,840,100</b>	<b>2,190,500</b>	<b>3,256,900</b>	<b>3,623,400</b>	<b>3,117,600</b>	<b>2,852,200</b>	<b>2,962,900</b>	<b>7,018,900</b>	<b>2,933,200</b>

会計別当初予算の推移

(単位:千円)

会計名	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 A	平成28年度 B	比較増減	
						増減額(B-A)	伸び率(%)
一般 会計	26,310,000	33,610,000	44,030,000	45,560,000	37,790,000	△ 7,770,000	△ 17.1
うち 除染対策事業費	269,624	7,398,593	12,858,976	12,603,229	8,072,503	△ 4,530,726	△ 36.0
差 引	26,040,376	26,211,407	31,171,024	32,956,771	29,717,497	△ 3,239,274	△ 9.8
国有林野払受費特別会計	185	185	185	185	185	0	0.0
教育財産特別会計	558	557	564	568	615	47	8.3
小田川財産区特別会計	6,112	877	935	815	780	△ 35	△ 4.3
大屋財産区特別会計	144	144	148	150	250	100	66.7
樋ヶ沢財産区特別会計	238	281	299	301	8,014	7,713	2,562.5
土地造成事業特別会計	23,771	23,437	68,022	47,452	49,976	2,524	5.3
国民健康保険特別会計	6,600,007	6,700,547	6,741,426	7,752,855	7,513,159	△ 239,696	△ 3.1
後期高齢者医療特別会計	519,442	526,277	538,660	573,858	588,402	14,544	2.5
介護保険特別会計	4,659,140	4,689,161	4,900,147	5,160,385	5,358,651	198,266	3.8
地方卸売市場特別会計	24,843	23,280	25,721	26,286	19,513	△ 6,773	△ 25.8
公共下水道事業特別会計	1,737,222	1,874,677	2,279,684	2,059,372	2,075,005	15,633	0.8
農業集落排水事業特別会計	1,087,347	1,147,179	834,425	822,732	826,340	3,608	0.4
個別排水処理事業特別会計	60,941	66,783	118,029	108,413	89,237	△ 19,176	△ 17.7
簡易下水道事業特別会計	332,426	565,243	327,474	423,243	-	△ 423,243	△ 100.0
小 計	15,052,376	15,618,628	15,835,719	16,976,615	16,530,127	△ 446,488	△ 2.6
水道事業 会計	1,520,414	1,512,887	1,570,254	1,545,178	2,219,449	674,271	43.6
工業用水道事業 会計	196,430	651,759	113,348	104,525	100,233	△ 4,292	△ 4.1
小 計	1,716,844	2,164,646	1,683,602	1,649,703	2,319,682	669,979	40.6
合 計	43,079,220	51,393,274	61,549,321	64,186,318	56,639,809	△ 7,546,509	△ 11.8

企業会計